



社団法人 日本経営士会 千葉県地区産業支援センター

# 千葉産業支援センター報

第59号  
平成13年11月16日発行

発行 (社)日本経営士会千葉県地区産業支援センター(千葉県会)  
センター長 金子 昭  
〒275-0026 習志野市谷津 7-7-63-201  
TEL 047-471-0355 FAX 047-471-0453  
編集 事務局 副センター長 原 弘行 (会報担当) 鈴木伸一

年の瀬も近くなり、日々慌ただしさが増しています。21世紀の初めの一年は激動の年でした。米国のテロをはじめ、危機管理の重要性を再認識させられるような事件が、例年に増して多かっただよと感じられます。その今年もあとわずかです。7、8面に詳細がありますが、改革の時代を受けて、新しい時代を拓くプロジェクトが始動しました。ぜひご参加ください。

経営士会改革案を受けて本年度下期より、千葉県会は千葉県地区産業支援センターと改称されました。それに伴い会報もタイトルを変更しております。次号は60号ですので、それを機に会報に愛称をつけようと思います。よいアイデアがありましたら、会報担当鈴木までお願いします。

## 年末・年始の行事の案内

### 日本経営士会千葉県会、千葉県能率協会、中小企業診断協会千葉県支部 三会合同研修会のお知らせ

会 場：千葉市生涯学習センター(下記地図参照)  
日 時：平成13年12月1日(土) 13:00~17:00  
テーマ：「わが社の歩み」(測量から情報産業へ)  
講 師：日本コンピュータグラフィック株式会社 斎藤社長

#### 懇親会

会 場：JR千葉駅5Fペリエホール  
会 費：6,000円

お申し込みは吉井会員(Tel:043-462-4025)まで

#### 千葉市生涯学習センターへのアクセス

〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号  
Tel: 043-207-5811(代) Fax: 043-207-5812

- ・JR千葉駅東口又は北口から徒歩約8分
- ・千葉都市モノレール千葉公園駅から徒歩約5分
- ・すぐそばに千葉公園や護国神社があります。
- ・JR千葉駅から徒歩の場合は、弁天小学校の通学路(歩道が緑色に塗られています)を歩くと分かりやすく来場できます。



## 1 2月月例研修会開催のお知らせ

10月6日に開催された会計革命 Part を新たな資料を追加し、より実務に即した内容で開催いたします。また同日に懇親会も実施されます、みなさん奮ってご参加ください。

日 時：平成 13 年 12 月 20 日(土) 14:00~16:30

場 所：習志野市 大久保公民館

テーマ：**変貌する企業経営** 時価・減損会計の衝撃

講 師：金子 昭 会員

## 平成 13 年 懇親会のお知らせ

今世紀最初の懇親会です。千葉県会新世紀へ向けての展望を楽しく話し合しましょう。みなさんの参加をお待ちしております。

日 時：平成 13 年 12 月 20 日(土) 17:00 より

場 所：習志野市 京成大久保駅下車 庄や

会 費：4,000円

**参加ご希望の方は、会場の都合上必ず、巻末の出席連絡でお申し込みください。**

## 北総地区研究会開催のお知らせ

日 時：平成 14 年 1 月 19 日(土) 14:00~17:00

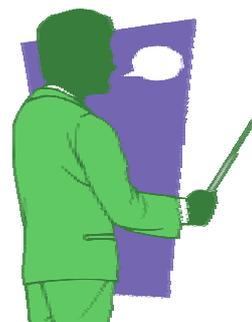
場 所：柏商工会議所 402 会議室

柏市東上町 7-18 0471-62-3311

テーマ：**研修と講演、どう進めるか**

**誰でも成功する その極意、そのエッセンス**

講 師：有限会社トーク人財開発 代表取締役 佐藤 寛 氏



佐藤先生は、人材教育の分野の造詣が深く、かつご経験が長く、われわれ経営士としても、参考になるお話がうかがえると思います。また、最近「あなたもプロ講師になれる！」(鳥影社)を出版され、非常な好評を博しております。多くの会員のご参加を、お待ちしております。

なお、研究会終了後、「新年会」を予定しております。費用は 4,000 円になります。

**参加ご希望の方は、会場の都合上必ず、巻末の出席連絡でお申し込みください。**

## 会議・研究会報告

### 9月度 月例研修会

平成 13 年 9 月 22 日(土) 13:00 ~ 16:30

場 所 習志野市大久保公民館

テーマ IT 革命の現状とわれわれの取り組み方

講 師 鈴木伸一 会員

参加者 宮脇顯一、鶴岡義明、若月英司、吉井秀成、藤江隆平、染谷文夫、金子昌夫、横山貞夫、  
西村 豊、石塚康生、宇賀田登茂男、高砂 巖、佐藤光生、吉谷健二、村松 正、  
保科秀雄

- 1 . IT 革命とは何か - IT 革命の現状 -
  - ・ IT により変化するコンサルタント像
- 2 . IT 革命に乗り遅れないために - コンサルタント自身の IT 革命 -
  - ・ コンサルタントの IT 化のキーポイント
- 3 . クライアントに勤める IT 革命 - 中小企業に求められる IT 化 -
 

本当に IT 化は時代の流れなのか、 企業に IT を導入するには、 企業の IT 化レベルを把握する  
トップダウンで IT 化を実現する、コアコンピタンスの強化が IT 化の目的、 IT 導入時の注意点  
IT ベンダーの選定と付き合い方、 中小企業が必要とする IT
- 4 . 中小企業が必要とする IT - 身の丈にあった IT 導入 -
  - ・ IT 導入コストとその調達
- 5 . IT 革命の落とし穴 - IT は万能ではない -
- 6 . IT 革命への対応 - われわれの取り組み方 -
  - ・ コンサルタントの視点

### 北総地区研究会

平成 13 年 9 月 29 日(土) 14:30 ~ 16:30

場 所 柏商工会議所

テーマ 教育研修の最近の動向

講 師 岩野邦久 会員

参加者 石塚康生、榎木 均、大河内国治、鈴木伸一、鈴木弘道、染谷文夫、高砂 巖、轟木一三、  
藤田弥吉、松永清美、吉井秀成、吉谷健二

- 1 . 教育研修はなぜ必要なのか
  - 1 ) 企業内教育が必要な理由
  - 2 ) 企業内教育の狙い
  - 3 ) 経営資源の中では教育が最も重要
  - 4 ) 教育の三本柱
  - 5 ) 教育部門の有無について
  - 6 ) 研修に当たっての注意
- 2 . 集合教育の方法の長所・短所・要領
- 3 . ティーチングとコーチングについて



講演中の岩野先生

## 第 5 回役員会

平成 13 年 10 月 6 日(土) 12:00 ~ 13:30

場 所 習志野市大久保公民館

参加者 金子 昭、原 弘行、吉井秀成、轟木一三、宮脇顕一、染谷文夫、鶴岡義明、鈴木伸一、  
藤江隆平、若月英司、  
社会貢献事業計画について  
北関東フォーラムについて  
下期研修計画について  
会員の異動について

## 10 月度 月例研修会

平成 13 年 10 月 6 日(土) 14:00 ~ 16:30

場 所 習志野市大久保公民館

テーマ 会計革命 Part

講 師 金子 昭 会員

参加者 池木尊志、宇賀田登茂男、松永清美、鶴岡義明、吉井秀成、轟木一三、佐藤昭保、  
宮脇顕一、岩野邦久、林 久雄、藤江隆平、鈴木伸一、吉谷健二、若月英司

国際標準になりつつある IAS

企業会計における国際化の潮流

企業組織再編税制・連結納税精度における時価主義の傾向

会計革命第一段階

会計革命第二段階

会計革命第三段階 減損会計



## 企業経営研究会

平成 13 年 10 月 13 日(土) 13:30 ~ 16:30

場 所 習志野市大久保公民館

テーマ パソコン財務初歩から応用まで Part

講 師 佐藤昭保 会員

参加者 金子 昭、渋谷 勲、大久保 篤、鶴岡義明

各自それぞれノートパソコンを持参し、講師がパソコンとテレビを接続し、テレビの画面を使って講習を行った。パソコンの初歩の用語の説明から始まり、簡単な入力方法とパソコンのトラブル解決法を説明した。特にトラブル解消法として「15分に一度上書き保存」しながら行うとトラブルが生じた場合、最小限に止めることができる旨の注意があった。休息後次回から行う財務会計処理等のソフトを借りて、それぞれインストールし各自で簡単な練習を行い次回に備えた。

なお次回は各自決算書等を持参し、実際に財務会計処理を行う予定である。(次回は 11 月 10 日実施予定)

## ISOコンサルティング研究会

平成 13 年 10 月 20 日(土) 13:30 ~ 16:30

場 所 船橋市中央公民館

テーマ ISO14001 認証取得体験報告

講 師 岩野邦久 会員

参加者 遠藤英雄、石塚康夫、榎田国男、金子昌夫、佐藤昭保、鈴木伸一、西村 豊、吉井秀成、  
河井成夫、松永清美、川崎秀雄、若月英司

1. ISO14000 とは
2. ISO14000 が生まれた背景
3. 認証取得状況（業種別）
4. 認証取得の条件（規格要求事項）
5. 認証取得体験、問題点
6. 今後の課題（運営・審査）

--- ISO14000 を価値のあるものにするために---

## コラム 賢いパソコン選び

---

鈴木経営システムコンサルタント 鈴木 伸一

IT 革命などと言われるようになって、パソコンの普及が大きく進みました。そのあおりをくったのがワープロ専用機です。現在では相次いで製造中止になってしまいました。皆さんの中でも愛用のワープロが製造中止になり、パソコンへ乗り換えを考えられている方がいるのではないのでしょうか。また新しいパソコンの購入を検討されている方もいったい何を買ったらいいのか、わからないという方も多いのではないのでしょうか。そこでパソコンの買い方について、最新事情をお伝えしていきたいと思います。

パソコンの購入で考えなければいけないことは、利用形態、価格、性能の順になります。

利用形態を考えることで重要なことは、まず据え置きなのか、外出時に持ち歩きたいのかを決めることです。据え置きでよいなら、デスクトップ(卓上)型かA4ノート型を選択します。持ち歩く必要があるなら、B5ノート型か薄型A4ノート型を選択します。拡張性を考えるならデスクトップ型ですが、現在ではUSBインターフェースを利用した外付け機器が豊富に選択できるので、CPUやハードディスクの交換を検討することがない限り、あまり気にする必要はないでしょう。

では、もう少し詳しく見てみましょう。

電話の近くにパソコンを設置するそれなりの場所があるなら、デスクトップ型をお勧めします。最新のCPUも利用できるし、ある程度の大きさがあるものならハードディスクの増設も可能です。自宅でインターネットを利用したいというなら、値段は7、8万円から、15万円くらいまで。最新CPU搭載機で24、5万円が相場です。また、ディスプレイは、近頃値段もこなれてきた、目にもやさしく場所を取らない液晶ディスプレイがお勧めです

デスクトップ型を設置する場所がないという方には、いざとなれば持ち運びもできるノート型パソコンがお勧め。サイズはA4ファイルサイズがお勧めです。毎日持って歩く状況になれば2~3kgの重さも苦にならないでしょう。15万円から25万円ぐらいとお値段は張りますが、年末商戦に向けて各メーカーの新製品が発表されていますので、一世代前の製品を狙うと一ランク安くなりお得です。

外に持ち運ぶことを前提とするなら、重さが1、2kgと軽量なB5もしくはA4薄型サイズのノート型パソコンがお勧めです。ただしCD-ROM/CD-Rが別売の場合がありますので、忘れずに予算に入れておいてください。

パソコンの購入にあたって、価格は安いほうがいいのですが、気をつけていただきたいことがあります。パソコンは機械ですので古くなれば(新しくても)故障します。つまり耐用年数があるということです。

CPUやメモリに比べて、回転系の部品の耐用年数は短く、よく故障します。ハードディスクは3年から5年、CD-ROM/DVD-ROM系が約4、5年といわれています。またノート型パソコンではバッテリーが2年から3年、液晶が3年程度というのも考えておいてください。このようにほとんどのパソコンが3年程度で補修する必要があります。実際は性能的な点を考えて買い換えを検討することになるわけです。現実的にはパソコンは消耗品であると考えていただく必要があります。

パソコンの周辺機器の中で一番長生きなのがCRTディスプレイ(10年程度の寿命があります)です。デスクトップ型パソコンを買い替えの場合、CRTディスプレイを残して、10万円以下で本体だけ購入すれば単年度の費用として計上できます。できれば経理処理まで考えて購入を検討なさることをお勧めします。

パソコン本体の性能では、ここ1年以内に発売されたパソコンなら一般的な利用に関して何の問題もありません。ですから、パソコンの性能を考える上で重要なのは、メモリとハードディスクの大きさと、付属している周辺機器の種類ぐらいです。

現時点で売れ筋のCPUは、デスクトップ型は Pentium4 1GHz~1.5GHz、ノート型では Pentium M 800MHz といったところです。3ヶ月で主流商品が変わるのですが、その時点での最高速度のCPUの1つ下のグレードが値段もこなれ一番お得です。

またメモリは有り余るということはありませんので、少し余分に増設しておきましょう。デスクトップ用のメモリは値が下がっていますので、最低256MB(7、8千円程度)以上、ノート用でもちょっと高価ですができればその程度にしておくのが、後々のためになります。ノート型パソコンのメモリは生産中止になる場合が多く、必要時に入手困難にある場合が多いので、ぜひ新規購入時にセット販売で安く手に入れておくことが賢いでしょう。

現在のノート型パソコン、デスクトップ型パソコンを合わせたPC1台購入あたりの平均額は17万円余りです。これを一つの目安としてください。ただ実際は出荷台数の約7割がノート型ですから、デスクトップ型パソコンはこれより若干安めということになります。

パソコンという用語に惑わされてまいりますが、お仕事の生産性の向上のため、ぜひ賢いパソコン選びを実践してください。(ご意見ご要望は下記の連絡先へどうぞ)

お願い

記事、投稿をお待ちしております。ご協力お願いいただける方は広報担当 鈴木まででお送りください。

TEL : 090 - 544 62808 FAX : 0471 - 33 - 1303

MAIL : shin\_suzuki@nifty.com

# 「人材能力開発支援プログラム」の経過について

## 「人材能力開発支援プログラム」準備委員会 開催報告

日 時 平成 13 年 10 月 14 日 (日) 14:00 ~ 16:30

場 所 船橋市中央公民館 第 7 集会室

参加者 金子 昭、吉井秀成、林 敬雄、川崎秀雄、佐藤光生、原田繁男、鈴木伸一、  
宇賀田登茂男、佐藤昭保、河井成夫、三宅慶彦 (当日欠席)、吉谷健二 (当日欠席)

### 議題

#### (1).経過報告

##### 宇賀田会員の提案

平成 12 年 10 月 14 日、宇賀田会員から(社)日本経営士会千葉県会において、「教育・研修プログラム」の講座を開設してはどうかという提案がありました。同時に提案企画書の「教育・研修プログラム (人材が会社を強くする)」が千葉県会役員会に提出されました。

##### 提案に対する対応

宇賀田提案を受けて、平成 12 年 12 月 16 日の役員会にて、「短期養成講座」テキスト作成の概要説明と作成者の募集について説明し承され、研修委員会が中心となり活動することとなりました。そして県会報 (平成 12 年 11 月発行: 56) にも参加者の募集をしましたが応募者は上記の出席者のみでした。折りしも経営士会本部でも、社会貢献講座「経営管理能力養成講座」の実施計画 (案) が研修委員会より提案されたので、本件と同提案との調整を図りながら進めることとなりました。以降、平成 13 年 1 月 27 日の宇賀田会員の概要説明を初め数回にわたり、上記会員による検討会が開かれました。よって準備委員会も、上記メンバーにより開催されました。

##### 本部への予算申請

前述の活動をもとに、平成 13 年 8 月 6 日付で組織活性化「社会貢献・支援活動」について、千葉県の地域社会で人材能力開発プログラムを開発し、地域社会に貢献することを目的とした予算申請を、北関東支部長を通じて行い 9 月に承認されました。予算額は 1 回の実施にあたり、50 万円になります。

#### (2).今後の活動計画について

準備委員会で今後の活動計画について、多くの貴重な意見が出されましたが、ポイントは以下のとおりです。

地域社会との連携が重要である。

貢献講座についての受け皿組織について、いろいろな案が提案されました。

地域社会のニーズは、今までの講座形式では問題があり、テキストとその内容を、よく検討する必要がある。

中小企業を対象とすることをよく認識する必要がある。

予算を有効に活用する方策を検討してほしい。

受け皿組織を早急に募って活動計画を立てる。

(3).活動計画への参加者募集

上記議論を受けて、人材能力開発支援プログラム「経営管理能力養成講座」実施のための受け皿組織を確立するために、会報を通じ参加者を募集することを決定しました。

文責：河井成夫、鈴木伸一

## 「人材能力開発支援プログラム」参加者募集

準備委員会では前述の検討が行われましたが、活動の充実を図るため計画に参加される方を募集いたします。

企画の趣旨としては、県内企業に「経営管理能力養成講座」を提案し受講してもらいます。

その際、企業側には講座を格安または無料で提供し、講師費用は本部予算の中より捻出しようとするものです。これにより地域の企業を支援し、地域社会に貢献しようとしています。

参加者にもとめる実際の活動

- ・ 講座カリキュラム作成
- ・ テキスト作成
- ・ 講義
- ・ 営業活動
- ・ その他、企業とのコーディネート等

年度内の講座の実施を目指すには時間が不足しています。一部の業務でもかまいませんので、積極的に活動していただける方を望んでいます。

参加を希望される方は、総務担当の若月会員までご連絡ください。

TEL : 0 4 3 - 2 4 7 - 5 0 7 8

### 月例研修会 / 懇親会(12月) および 北総地区研究会 / 新年会(1月) 出席連絡

(社)日本経営士会 千葉県会

総務担当 若月英司 宛

Tel : 0 4 3 - 2 4 7 - 5 0 7 8

会員氏名

Fax : 0 4 3 - 2 4 7 - 5 0 8 2 出席ご希望の方は12月10日頃までにご連絡願います。

各会の出席を次の通り連絡します。(該当欄に出席は○印、欠席は×印をご記入下さい。)

	12月20日		1月19日
月例研修会		北総研究会	
懇親会		新年会	
		地図の要否	要・否